

秋の叙勲

功績・栄光をたたえる

斉藤、常盤、神宮寺、赤池の4氏が受賞

昭和53年度秋の生存者叙勲が「文化の日」の11月3日付で公表されました。市内では、元県知事の斉藤寿夫さんが「地方自治功労」、農協組合長の常盤鉄三さんが「農業振

興功労」、元国鉄職員の神宮寺一好さんが「鉄道業務功労」、元県土木事務所長の赤池角雄さんが「建設行政事務功労」の栄誉に輝き受賞しました。

勲二等旭日重光章

地方自治功労

【功績内容】



斉藤寿夫さん
(70歳・水戸島本町)

元県知事、元衆議院議員、元参議院議員

昭和26年5月県総務部長を退職後、地元富士地区を基盤に県知事選挙に出馬して当選、以来連続4期16年有余にわたって県知事として県勢の発展と県民福祉向上に尽力されました。

その後、昭和42年1月、衆議院議員、同47年12月には参議院議員補欠選挙に出馬して当選するなど、実に23年の長きにわたり政治家として地方自治伸展につくされました。

勲五等瑞宝章

農業振興功労

【功績内容】



常盤鉄三さん
(71歳・橋下)

岩松農協組合長、県農協中央会理事、市内松岡1183番地

昭和29年から現在まで24年間の長きにわたり岩松農協組合長をつとめ、この間、野菜の振興茶の構造改善など農業基盤整備事業にもつくされました。また農業委員会委員をはじめ各種団体の役員を歴任されたほか、昭和33年から46年まで市議会議員3期、在任12年有余を通じて地域農業の発展と市勢伸展に貢献されました。

勲五等瑞宝章

鉄道業務功労

【功績内容】



神宮寺一好さん
(71歳・浮島町3)

元国鉄職員、船津486-3番地

大正11年国鉄に入社して以来昭和40年3月退職するまで、43年有余の長きにわたり「鉄道一筋」に生きてきました。この間昭和18年9月、沼津機関区助役昭和35年2月に沼津機関区長などの要職を歴任され、また業務改善工夫の功績により、昭和28年10月に国鉄総裁から「功績章」同38年には最高の栄誉である「統事」の称号がおくられるなど、国鉄業務の発展に貢献されました。

勲五等瑞宝章

建設行政事務功労

【功績内容】



赤池角雄さん
(70歳・柚木)

元三島土木事務所長、柚木414-2

昭和6年県職員を拝命以来、昭和38年3月勇退するまで、33年有余の長い間、「この道一筋」土木行政業務に尽力され、この間、昭和8年沼津土木事務所を皮切りに富士宮、富士、御殿場富士川など各地を歴任、さらに同32年4月、天龍、下田、三島の各土木事務所長の要職をつとめるなど、土木建設業務伸展のためにつくされました。